シラバス（英語科）【エッセイライティング】

科目名	エッセイライティングⅠ	学年	2	使用教材	教科書		
		必履修の別（必・選必・コース選）	コース選		副教材	○SDGsCore（三省堂） ○FINAL　DRAFT（いいずな書店）	
学科	国際文科	単位数	3				
系統科目	総合英語（1年必・3単位）（2年必・4単位）（3年必・4単位）、ディベートディスカッション（1年必・2単位）（2年必・2単位）（3年必・3単位）、時事英語(3年必、2単位)						

【学習目標】

① 資料を的確に活用し，情報や考え，気持ちなどを論理的に英語で伝えることができる。
② 生徒間で英語によるコミュニケーションが頻繁にできる。
③ 授業や会議において積極的な参加ができる。
④ 主題を決め，様々な種類の文章を英語で書くことができる。

【学習方法のポイント】

○ 各活動においてコンピュータを使った英語でのリサーチ、プレゼンテーションに取り組みましょう。
○ 国際問題について英文を読み、発表、議論ができ、書いてまとめましょう。
○ 様々なジャンルに関する動画を視聴し、英語リスニング力を高めるとともに自分の意見を英語で発信してみよう。

【学習評価と観点】

次の3つの観点に基づき、学習内容のまとまりごとに観点別評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。

評価の観点	評価内容
	評価資料
①知識・技能	社会的な話題について，複数の論証文などから文章の展開に注意し，課題を解決するために必要な情報を英語で理解することができるか。 ・基本的な文法知識や語法を習得したうえで、その知識を適切に使用することができるか。
	【評価資料】テスト、パフォーマンステスト、ワークシート　等
②思考力・判断力・表現力	・既習の文法や英単語を適切に活用し、紛争や飢餓、児童労働などの国際的な問題に関して話したり、書いたりすることができるか。 ・社会問題に対する自分の意見をを英語で分かりやすく説明することができるか。
	【評価資料】発表、グループ討議、レポート、制作物　等
③主体的に学習に取り組む態度	・英語でのコミュニケーションに関心を持ち、積極的に「聞く・話す（やり取り）・話す（発表）・書く・読む」の5領域に取り組んでいるか。 ・積極的に他者と関わり、意見や情報の共有を行っているか。
	【評価資料】振り返りシート、ワークシート、課題提出、授業観察、自己評価、相互評価　等

【定期テスト範囲（目安）】※追加・変更することもある。

			教科書（単元）	備　考
学期	1学期	中間	なし	
		期末	テスト（SDGsLesson1-4）	授業内で行う
	2学期	中間	なし	
		期末	テスト（SDGsLesson5-8）	授業内で行う
	3学期	学年末	テスト	授業内で行う

【学習サポート】

○ 積極的に級友と意見交換を行い、自らの意見を確立しよう。
○ インターネットや辞書を大いに活用しよう。
○ 積極的に質問しよう。